

製品名: CD163 マウスモノクローナル抗体**カタログ番号: AMM82380**

研究使用のみ

概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	ELISA,FC
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05%アジ化ナトリウムを含む PBS 中の精製抗体
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	ELISA 1:5000-1:20000,FC 1:200-1:400
分子量	125.4kDa

抗原情報

遺伝子名	CD163
別名	M130; MM130; SCAR11
遺伝子 ID	9332.0
SwissProt ID	Q86VB7
免疫原	大腸菌で発現したヒト CD163 (AA: 余分な 42-259) の精製された組み換え断片。

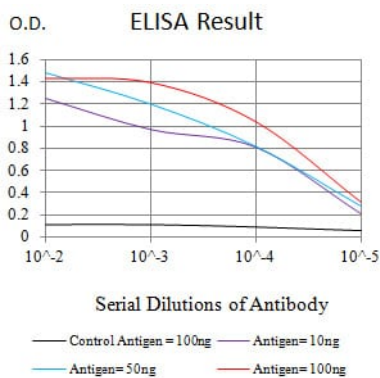
背景

この遺伝子によってコードされるタンパク質は、スカベンジャー受容体システインリッチ（SRCR）スーパーファミリーに属し、単球およびマクロファージでのみ発現する。マクロファージによるヘモグロビン / ハプトグロビン複合体の除去およびエンドサイトーシ

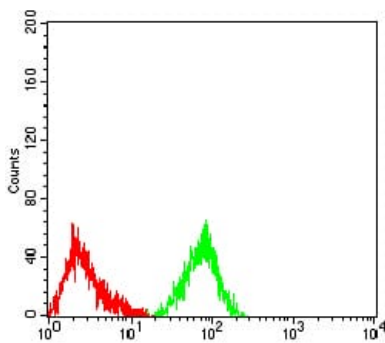
スに関与する急性期制御受容体として機能し、遊離ヘモグロビンを介した酸化ダメージから組織を保護すると考えられている。また、このタンパク質は細菌に対する自然免疫センサーや局所炎症の誘発因子としても機能する可能性がある。この遺伝子には、異なるアイソフォームをコードする選択的スプライシング転写バリエーションが報告されている。

研究分野

画像データ



黒線: コントロール抗原 (100 ng) ; 紫線: 抗原 (10 ng) ; 青線: 抗原 (50 ng) ; 赤線: 抗原 (100 ng)



CD163 マウス mAb (緑) とネガティブ コントロール (赤) を使用した HL-60 細胞のフローサイトメトリー分析。